

密集市街地の緊急整備

密集市街地(東京、大阪各々約6,000ha、全国で約25,000ha)について、今後10年間で最低限の安全性を確保。

東京、大阪において密集市街地を大きく貫く骨格軸を形成。

密集市街地のうち、特に危険な市街地(東京、大阪で各々約2,000ha、全国で約8,000ha)を重点地区として、今後10年間で整備。

- ・未整備都市計画道路の重点整備とこれと一体となった沿道建築物の整備。
- ・従前居住者用住宅対策、低未利用地を活用した市街地整備等を総合的・集中的に実施。

専門家やまちづくり組織の活用や地権者の自主的建物更新にむけた建築規制制度を見直し。

民間活力を最大限発揮できる事業制度、都市計画制度を導入。

